



国際ロータリー
第2620地区

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

御殿場
ロータリークラブ

週報



御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

第2761回 例会プログラム

- 例会場 / 東山荘記念館
- 開会点鐘 / 12:30
- ローターソング / 我らの生業
- 内容 / クラブフォーラム
会長、幹事



会員慶事

- 会員誕生日 9月18日 渡辺修司君
- 夫人誕生日 9月12日 若林洋平君 ご夫人 雅美様
- 9月16日 神谷高義君 ご夫人 和子様
- 9月17日 斎藤 衛君 ご夫人 真夕美様
- 9月17日 久保田勇輝君 ご夫人 ススギ様
- 9月20日 勝又安彦君 ご夫人 玲子様
- 9月21日 鈴木榮一君 ご夫人 静子様
- 結婚記念日 9月15日 豊山 篤君 佳子様 ご夫婦
- 9月15日 勝又 淳君 暢子様 ご夫婦

会長挨拶

澁谷 一



今日は、国際 RC2620 地区より韮崎ロータリークラブの齋藤嗣樹ロータリーの友地区代表委員に卓話を頂きます。「ロータリーの友」に関して、当クラブでは毎年、新会員の入会時にロータリー情報資料を更新しています。6～8月に入会の新会員4人も、この情報資料をもとにロータリー情報委員会からのレクチャーを受け、入会されたと思います。この資料のなかにロータリアンの6つの義務があり、その1つが「ロータリーの友」を購読することです。私も熱烈的な購読者ではありませんでしたが、ここ数年は車に置き、時間があれば愛読しています。

今期も早2カ月が過ぎ、来週の理事会では次年度役員を決める指名委員会が議題に上がります。観月会、第2G共同奉仕事業、オープンハウス、地区大会と、クラブ事業もこれから佳境を迎えます。特に、次回9/12の例会は第1回クラブフォーラムになります。主なテーマは、前期から課題の理事・役員・委員会編成表の変更になります。目的は、持続可能なクラブ運営です。

現在、当クラブは平均年齢65歳です。若い世代が入会し、若干は下がっていますが、人事が硬直化しつつあり、今期の役員構成でも斎藤衛前会長や久保田君は3つの委員会に所属している現状があります。組織の再構築の時期にきています。その手始めに、今期は親睦と出席の両委員会の委員を共有化しました。先日も両委員会があり、委員長が連携、活発な活動にてうまく機能しています。当クラブもクラブ環境に合わせながら、変化していくコトが大事です。本日配布の資料は、来週のクラブフォーラムのテーブル会議の資料になります。この内容は、豊山徹也君がリーダーをしているクラブファシリテーター会議で検討した内容であり、この後、前期から関わってきた斎藤前会長より説明があります。特に今回は、クラブ細則の変更が関わるのでご確認ください。

さて、私は9/1で66歳になりました。誕生日当日はクラブからの赤ワインと、91歳で元気な母から手作り寿司と、嫁の母からは赤飯を頂き、ある意味親孝行の1日でした。



会長挨拶はこちら



8/29の出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
55名	52名	43名	82.69%	100%

欠席者(9名)

- 長谷川雅也君 池谷正徳君 神谷高義君
- 柏原大地君 大胡田明寿君 長田富夫君
- 嶋田康一君 高橋隆造君 田代明人君

※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。



THE MAGIC OF ROTARY
ロータリーのマジック

9月19日は
休会です

次回
9月26日の
例会

★東山荘講堂 ★12:30
★ガバナー公式訪問
会長、幹事、
SAA+国際奉仕委員会

読んでいますか? 『ロータリーの友』



ロータリーの友
地区代表委員
齋藤 嗣樹 様

本日は「ロータリーの友」を今まで以上に知っていただき、ロータリー活動のために利用していただきたいと思います。

「ロータリーの友」の歴史から簡単に説明します。創刊号は1953年1月号。創刊のきっかけは1952年7月に日本のロータリーが2地区に分割されたことでした。分割後もお互いの地区のことを知りたいという思いから、翌年1月に両地区の架け橋として生まれました。それ以来、「ロータリーの友」は日本のロータリアンを結ぶお手伝いをしています。

次に役割ですが、ロータリアンには国際ロータリー(RI)が認可したロータリーの雑誌購読の義務があります。日本のロータリアンは、アメリカ本部で発行しているROTARY誌、もしくはロータリーの友を購読することになっています。RIの認可を受けるためには条件があり、一部を紹介します。

- ①毎月掲載している、RI会長メッセージや、財団管理委員長メッセージなどのほか、国際大会参加推進の記事、会長エレクトのQ&Aなど、RIから指定された記事を掲載
- ②RIの方針、方向性への理解を深めるような記事を掲載
- ③年に6回以上発行する(各号少なくとも24ページ以上にすること)
- ④雑誌の50%以上は、ロータリーに関係した記事であること

- ⑤読者が印刷媒体か電子媒体を選択できること
 - ⑥RIの資金援助を受けずに経済的に独立すること
- その他にも、7月号にはRIから配信される新会長の写真を使うことが機関誌として決められています。ロータリーの雑誌の購読が義務付けられたのは、1977年の規定審議会です。ロータリーの友がRIから公式地域雑誌として承認を受けたのが1980年なので、この時期に前後してRIの情報が多く掲載されるようになりました。ロータリーの友は、国際ロータリーのオフィシャルな情報を掲載しつつ、創刊当初の目的である国内のロータリアンの情報交換や、親睦を深めるような記事の掲載を続けています。

次にロータリーの友の大きな特徴として、表紙が2つあり、横組み、縦組みで構成されていることが挙げられます。創刊時は全て横書きでしたが、俳句を掲載するようになり、部分的に縦書きで掲載するようになりました。その後、横書き、縦書きが混在していましたが、縦書きで掲載する記事も増えてきたため、1972年1月号から横書きと縦書きを分けた形式になりました。この時から、表紙は2つになったわけです。

現在、横組みではRI関係の記事、特集、ロータリーに関する理解を深める記事を中心に取り上げています。本年度から、ロータリークラブ・地区の活動を紹介するロータリーアットワークを横組みの掲載に変更しました。縦組みは、読者のエッセー、俳句など趣味のコーナー、知識が広がる講演や卓話の要旨など、会員同士の親睦を深められるような記事を掲載しています。

最後に、「ロータリーの友」も進化し、電子版でも購読できます。学びとインスピレーションを提供する雑誌を目指していますので、今後ともご購読、ご愛読をよろしくお願いいたします。



司会
久保田勇輝君



ソングリーダー
池上 司君



出席報告
梶 喜朗君



会員誕生日
豊山徹也君 勝亦敦志君



8/22の メーキャップ	8月21日	出席親睦委員会	梶 喜朗君	8月23日	北海道Eクラブ	久保田勇輝君
	8月21日	北海道Eクラブ	神谷高義君	8月28日	北海道Eクラブ	勝又 洋君
	8月21日	出席親睦委員会	柏原大地君	9月3日	北海道Eクラブ	豊山 篤君
	8月21日	出席親睦委員会	勝又 淳君	9月4日	北海道Eクラブ	渡辺修司君
	8月21日	出席親睦委員会	田代明人君			